

「夜間中学新設の中で公立・自主夜間中学 のあり方を考える」研修会 第6回 開催ご案内

「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」（教育機会確保法、2016年12月14日法律第105号）の制定を受けて、文科省はすべての都道府県・指定都市に少なくとも1校の公立夜間中学が必要との方針を示し、全国の自治体に設置を求めています。公立夜間中学は新設が相次いでおり、2024年4月現在、31都道府県・指定都市に53校が設置されています。そして、2026年度までに12校の新設が予定されています。

わたしたちは、2022年12月から「自主夜間中学について考える研修会」（計10回）を開催してきましたが、夜間中学新設の中で、2024年度は「夜間中学新設の中で公立・自主夜間中学のあり方を考える」をテーマにして研修会を行っていくこととしました。

第6回は、より広い視点から、困難を抱える子ども若者の現状・課題と学習支援の在り方について考えます。報告者は中野謙作さん（栃木県若年者支援機構 理事長）です。中野さんの提案で11月から栃木県学習支援サポーター養成講座が始まります。奮ってご参加ください。

共催：「宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター多様な学び研究会」
「とちぎに夜間中学をつくり育てる会」

日時：2024年10月19日（土）18時～19時半

会場：オンライン（ズーム・ミーティング）

報告者：中野 謙作（栃木県若年者支援機構 理事長）

テーマ：「困難を抱える子ども若者の現状と課題—学習支援から広がる子ども若者支援」

定員：100名（先着順）参加費無料

参加申込：下のURL またはQR コードから申し込んでください。

<https://us06web.zoom.us/meeting/register/tZckf-qoqzsuH9F3Vfv00-c49DoAcJ0-hwTd>

* 問い合わせ先 *

宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター

電話 028-649-5228（平日 10-16時）

Webサイト：<https://cmps.utsunomiya-u.ac.jp/>

